



金融庁では、当庁施策の紹介や説明を含め、その活動状況等について、各種刊行物等への執筆を行っており、ウェブサイト上で公表しています。本稿でもその一部について掲載いたします。

～最近掲載された寄稿等のご紹介～

◆ [23年の「教訓」を踏まえた破綻処理を巡る国際的議論の潮流](#)

監督局 RRP室 銀行第一課 課長補佐 樋口 僚、課長補佐 渡部 政、
日本銀行 金融機構局 国際課 企画役 池田 伸子
(週刊金融財政事情 4月14日号)

◆ [サステナビリティ開示基準の適用、人的資本開示の拡充等
企業内容等の開示に関する内閣府令等の改正の解説](#)

企画市場局 企業開示課 開示企画調整官 鳥屋尾 大介、課長補佐 中里 拓也、
係長 水島 達哉、係員 中村 拓巳
(経理情報 4月10日号)

◆ [事業性融資の推進に向けた金融機関への「期待」](#)

総括審議官 柳瀬 護
(週刊金融財政事情 4月7日号)

◆ [高粒度データを活用した本邦金融システムに関する分析事例](#)

総合政策局 リスク分析総括課 マクロ・データ分析監理官 齊藤 剛、
マクロ・データ分析監理官室 プルーデンス企画調整官 梶原 耕太郎、
課長補佐 川井 大輔、課長補佐 松本 光右、係長 関口 宥人
(事業再生と債権管理 No.192 4月5日号)

◆ [金融分野のイノベーション推進に向けた金融庁の取り組み](#)

総合政策局 リスク分析総括課 イノベーション推進室 課長補佐 柳瀬 将、
課長補佐 那須 翔、専門調査員 佐藤 皇聖
(週刊金融財政事情 3月31日号)

◆ [企業内容等の開示に関する内閣府令等の改正](#)

企画市場局 企業開示課 開示企画調整官 鳥屋尾 大介、課長補佐 中里 拓也、
係長 水島 達哉、係員 中村 拓巳
(T&A master 3月30日号)

◆ [企業内容等の開示に関する内閣府令等の改正](#)

企画市場局 企業開示課 開示企画調整官 鳥屋尾 大介、課長補佐 山田 有也、
専門官 齋藤 隆慶、係長 水島 達哉
(週刊経営財務 3月23日号)

◆ [有価証券報告書の定時株主総会前の開示に係る金融庁の取組について](#)

企画市場局 企業開示課 課長補佐 山田 有也、課長補佐 金子 慧史、専門官 白月 秀和、
係長 見上 竜、係員 中村 拓巳
(週刊経営財務 3月16日号)

◆ [市場の公正性・透明性の向上を目指した規制見直しの方向性](#)

企画市場局 市場課 専門官 福原 亮輔
(週刊金融財政事情 2月10日号)



金融庁では、当庁施策の紹介や説明を含め、その活動状況等について、各種刊行物等への執筆を行っており、ウェブサイト上で公表しています。本稿でもその一部について掲載いたします。

～最近掲載された寄稿等のご紹介～

◆ [金融審議会「市場制度ワーキング・グループ」報告の概要](#)

企画市場局 市場課長 齊藤 将彦、市場課 市場機能強化室長 太田 昌男、
市場課 課長補佐 吉澤 匡登、課長補佐 坊野 義孝、市場課 専門官 福原 亮輔、
市場法制専門官 河野 正幸
(商事法務 No.2412 1月25日号)

◆ [金融資本市場制度等をめぐる現状と展望](#)

企画市場局 市場課長 齊藤 将彦
(商事法務 No.2411 1月5日号)

◆ [ディスクロージャー・企業会計をめぐる最近の動向](#)

企画市場局 企業開示課長 小長谷 章人
(商事法務 No.2411 1月5日号)

👉 その他の寄稿等についても、[金融研究センターウェブサイト](#)を是非ご覧ください。

編集後記

アクセスFSAをご覧頂きありがとうございます。今月号では、政策解説として、「記述情報の開示の好事例集」や「事業者と金融機関の信頼関係に基づく事業性融資に関する基本的な考え方」について紹介しています。また、連載企画の「金融庁職員が語る！金融行政の実務」では今月号より資産運用立国編がスタートします。ここ数年、金融庁としても注力してきた取組が概括できる内容になっています。是非お読みください。

さて、6月から7月にかけて、2026 FIFAワールドカップが開催されています。今回は、ワールドカップ史上初の3か国（米国・カナダ・メキシコ）による共同開催ということで注目を集めています。3か国といっても、いずれも面積の大きい国です。スタジアム間の移動だけでも、組み合わせによる移動距離の差や、都市間の時差、気温・標高の差も発生します。移動距離についてみると、最も遠いスタジアム同士（バンクーバー⇄マイアミ）は約4,500km離れており、これは東京⇄バンコク（約4,600km）と同程度の距離で、通常の大会以上に各チームのコンディション管理が問われそうです。こうした今大会の特色も含め、日本代表はじめ各チームの試合観戦を楽しみたいと思います。

金融庁広報室長 久米 均
編集・発行：金融庁広報室

(※本稿において意見に係る部分は筆者の個人的見解であり、所属組織の見解を示すものではありません。)